

# 川西市南部地域整備実施計画の総括について

## 1 計画の概要

大阪国際空港にジェット機が就航して以来、川西市南部地域では騒音問題が深刻化し、さらに、国の移転補償事業で人口が減少したことによって、地域活力が低下。

市は、南部地域のコミュニティの再生をめざし、平成25年度に「川西市南部地域整備実施計画」（期間：当初10年間（H26～R5）から1年間延長（R6年度まで））を策定。移転補償跡地を活用したまちづくりとして、道路・雨水排水施設の改善、広場・公園の設置などを計画し、地域住民・空港・市が協力しながら事業を推進。

## 2 計画における事業実績

### ●事業実績（令和6年度末時点）

#### 【完了事業数】

全 36 事業中 / 29 事業が完了（一部完了及び完了見込み含む）

#### 【進捗率】

81%

#### 【事業費】（令和6年度末時点）

単位：千円	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	総計
歳出	10,592	5,686	24,319	1,146	0	6,373	65,268	45,149	66,107	219,883	131,359	575,882
歳入	7,332	1,264	0	0	0	0	0	56,238	1,808	114,703	82,175	263,520

※令和6年度分については決算見込額を記載

※歳入は新関西国際空港(株)からの助成金上下水道工事負担金、関西エアポート(株)からの補助金等

※今後売却予定である暫定緑地の売却収入を既計画事業費に充当予定

### ●事業前後の様子（左：施工前 右：施工後）

#### ・摂代地区側溝整備工事



#### ・市道57号及び三葉公園改良工事



## 3 計画終了後の取組み

### ●未達成の個別計画（7事業）

未達成事業	未達成の理由	令和7年度以降の取組み
S8 東久代会館南側土地の取得（土地交換による）	住民による継続利用の意向がない	土地を取得せず 新関西空会社へ土地を返還
S9 JR北伊丹駅のエレベーター設置の調整	JRより早期設置は困難と回答	JRへの要望活動を継続
D5 むつみ地区私道の公道化・整備	関係者と調整ができていない	関係者との協議を通じて方策を検討
D9 市道22号・82号の整備調整	自衛隊との土地交換の調整に時間を要した	R7土地交換・R8整備に向け協議／実務対応を継続
K2-1 プロペラ公園拡充用地の購入	土地購入の予算確保が困難	一定期間は借用を継続しながら購入を検討
K6 東久代2児童遊園地の土地購入	新関西空会社と隣接土地所有者間で土地境界が未確定	土地境界が確定次第購入
K10 暫定緑地の売却時期等の検討	移転補償跡地の一般売却状況を踏まえた検討が必要 ※令和6年12月に公募入札を初実施	新関西空会社等と情報共有し 中長期的な売却方針を立案

計画期間内に達成困難な事業については、事業毎の個別事情を勘案しながら、引き続き取り組んでいく。

### ●移転補償跡地及び暫定緑地の利活用方針

【移転補償跡地】（令和7年2月末時点、関西エアポート（株）から聞き取り）

箇所数	約 200 箇所※	総面積	約 30,000 m <sup>2</sup>
※一般売却の対象箇所数			

・過去2回の地域優先売却を経て、令和6年度からは一般競争入札による売却が開始。既存の地域コミュニティに影響を与えないよう、中長期的に売却される方針。

【暫定緑地】（令和7年2月末時点）

箇所数	21 箇所	総面積	約 8,000 m <sup>2</sup>
-----	-------	-----	------------------------

・新関西国際空港(株)等と情報共有し、一般競争入札による移転補償跡地の売却状況に鑑みながら、既存の地域コミュニティに影響を与えないよう売却方針を立てた上で売却を開始。

### ●今後のまちづくり

本計画は令和6年度末で終了するが、引き続き、生活環境改善や地域活力の向上を図る必要がある。このため、未完了事業の達成に向け取り組むとともに、地域課題を念頭に置きながら、市民、事業者と連携したまちづくりを推進する。また、久代・東久代地域における航空機騒音の影響は依然として大きく、国・新関西国際空港(株)・関西エアポート(株)・航空会社に対して環境基準の遵守を要望していく。